



海外在住者賞

該当者なし



団体賞



愛知県

岡崎市立竜海中学校

Flashファイルを用いた自作ゲームを応募してくれました。どの作品からも時間と情熱をかためて作ったことが感じられました。



センバス・グループ賞

理科部門

コウノトリは越前市王子保地区森久町に定住できるのか？

福井県 越前市立王子保小学校 4年

藤木 志遠

コウノトリが定住しない理由を、えさがないのでは？と考えた志遠さんは、田んぼや川の生物量調査を行いました。森久町をコウノトリが集まる素敵な所にしたいと願う、志遠さんの愛情に満ちた作品です。



顧問審査員特別賞

<講評> 特別顧問 竹下 景子

この賞は、部門の枠にとらわれず、感動的な作品、特に親子や兄弟の絆や愛・優しさを感じられる作品を対象に毎年選ばせていただいています。

龍之介さんは弟の陽(はる)くんのことが本当に可愛くて仕方がないのですね。陽くんのちょっとした行動や、話す言葉を注意深く観察しながら、「すごいなあ」と感動している龍之介さんの様子が目に浮かびます。私もお母さんになって一緒に見守っているような気持ちになりました。

人間の発達の仕事みは不思議なことがいっぱいです。この研究を通して龍之介さんは、生命のすばらしさや力強さを知るとともに、人間が育っていくには周りの人々の関わりやサポートがとても大切だということを学ぶことができたのではないのでしょうか。

ご家族の協力にも支えられて出来上がったこの作品は本当に「荒井家の宝物」になりましたね。これからも家族を大切に思う気持ちを大切に、優しく思いやりのある人に成長して欲しいと思います。

理科部門

1才のすごさ

神奈川県 茅ヶ崎市立鶴が台小学校 6年

荒井 龍之介

今年の5月に1才になったばかりの弟、陽(はる)くんについて、「すごいなあ、不思議だなあ」と思うことがたくさんあることから、「1才児の成長」について調べてみようと思い立った龍之介さん。「行動・言葉・記憶・歩行・脳のしくみ・安全対策」の6つの項目について陽くんの様子を細かく観察し、体や脳の発達について調べた知識と照らし合わせながらまとめてくれています。観察中に初めて歩いたり、鏡の自分を認識し始めたりと、1才児の成長のスピードに感動と驚きの連続だった龍之介さん。添えられているコメントから陽くんへの愛情がひしひし伝わってくる、ほほえましい作品です。



◎詳しくは、ホームページをご覧ください◎ <http://www.child-lab.com/sakuhin/index.html>